

【記者発表資料】

平成22年11月29日

## 平成22年度国土交通省関係補正予算額決定

沖縄総合事務局開発建設部 予算総額 約113.9億円

平成22年度補正予算が成立しました。

国土交通省関係補正予算のうち、沖縄総合事務局開発建設部の補正予算額は、事業費で総額11,389百万円となっております。

平成22年10月に取りまとめられた「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」に基づく補正予算については、地域経済の元気復活に資するインフラ整備などを推進するため、所要の一般公共事業費等予算が計上されたものです。

予算の配分に当たっては、国土交通省の配分方針を踏まえ、地域経済の動向や地方公共団体の要望等に即しつつ重点的かつ効率的な配分を行うこととしています。

国庫債務負担行為（ゼロ国債「今年度に債務負担を行い歳出予算は翌年度」）については、公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため、事業の平準化を推進することとし、地域の状況に配慮して配分を行うこととしています。

沖縄総合事務局開発建設部

管理課長

磯野 良樹

TEL：(098) 866－0031（内線 2351）

\*事業の詳細については、各資料下段に記載されている担当者へお問い合わせください。

# 平成22年度開発建設部予算額総括表(補正予算)

(事業費ベース、単位:百万円)

事業区分	直轄事業				補助事業				総計(直轄+補助)						
	平成22年度当初		平成22年度補正		平成22年度当初		平成22年度補正		平成22年度当初		平成22年度補正		合計		
	歳出分 (A)	歳出分 (B)	ゼロ国債分 (C)	補正計 (B)+(C)	(ゼロ国債除く) (A+B)	歳出分 (D)	歳出分 (E)	ゼロ国債分 (F)	補正計 (E)+(F)	(ゼロ国債除く) (D+E)	歳出分 (G)	歳出分 (H)	ゼロ国債分 (I)	補正計 (H)+(I)	(ゼロ国債除く) (G+H)
治水	7,259	0	122	122	7,259	1,790	0	0	0	1,790	9,049	0	122	122	9,049
道路	31,356	2,200	2,940	5,140	33,556	7,066	100	0	100	7,166	38,422	2,300	2,940	5,240	40,722
港湾	12,495	0	350	350	12,495	2,369	0	0	0	2,369	14,864	0	350	350	14,864
空港	496	0	0	0	496	0	0	0	0	0	496	0	0	0	496
公園	4,737	0	217	217	4,737	0	0	0	0	0	4,737	0	217	217	4,737
海岸	0	0	0	0	0	50	0	0	0	50	50	0	0	0	50
住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地	0	0	0	0	0	3,034	0	0	0	3,034	3,034	0	0	0	3,034
地域活力 基盤整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	404	0	0	0	404	404	0	0	0	404
社会資本 総合整備	0	0	0	0	0	100,971	5,460	0	5,460	106,431	100,971	5,460	0	5,460	106,431
一般公共計	56,343	2,200	3,629	5,829	58,543	115,684	5,560	0	5,560	121,244	172,027	7,760	3,629	11,389	179,787
官庁営繕	196	0	0	0	196	0	0	0	0	0	196	0	0	0	196
総合計	56,539	2,200	3,629	5,829	58,739	115,684	5,560	0	5,560	121,244	172,223	7,760	3,629	11,389	179,983

※直轄事業は、業務取扱費を含まない。

※道路は、街路事業を含む。

※下水道は、都市水事業を含む。

平成22年度補正予算 主要事業箇所表

(事業費ベース、単位:百万円)

事業名	主要事業箇所名	事業区分	配分区分	補正予算額	備考
道 路	一般国道506号 豊見城東道路	直轄	本省	500	
	一般国道331号 豊見城道路	直轄	本省	300	
	一般国道331号 糸満道路	直轄	本省	1,000	
	一般国道329号 金武地区電線共同溝	直轄	本省	140	
	主要地方道 南風原知念線(南部東道路)	補助	本省	100	
港 湾	重要港湾 石垣港	直 轄	本 省	350	ゼロ国債
公 園	国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区	直 轄	本 省	217	ゼロ国債

平成22年度補正予算 社会資本整備総合交付金の配分

(単位:百万円)

分 野	計画名	計画策定主体	配分国費	備考
活力創出 基盤整備	歩行者の安全歩行を確保する道路整備	沖縄県、那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、宜野座村、北谷町、中城村、南風原町、与那原町、伊是名村、与那国町	27	
	観光地や宿泊施設及び空港等へのアクセスを改善する道路整備	沖縄県、那覇市、浦添市、石垣市、宮古島市、南城市、今帰仁村、読谷村、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、久米島町、竹富町	1,552	
	活力ある地域づくりを支援する道路整備	沖縄県、那覇市、宜野湾市、名護市、浦添市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、読谷村、北谷町、中城村、西原町、南風原町、八重瀬町、与那原町、与那国町	27	
	安心できる暮らしを構築する道路整備	沖縄県、那覇市、石垣市、宜野湾市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、中城村、北中城村、西原町、八重瀬町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、南大東村、北大東村、伊平屋村、伊是名村、久米島町、竹富町、与那国町	378	
	沖縄県の地域活性化と観光振興を支援する港湾整備	沖縄県、南城市	504	
水の安全・ 安心基盤整備	県民が安全・安心に暮らせる総合的な浸水対策の推進	沖縄県、西原町	180	
	災害に強い県土づくり～土砂災害対策の推進～	沖縄県	20	
	災害に強い県土づくり～海岸における安全・安心の確保～	沖縄県	65	
	沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備	沖縄県	1,215	
市街地整備	沖縄県における県営都市公園整備の推進	沖縄県	200	
地域住宅 支援	沖縄県における住宅セーフティネットの構築と住環境の向上	沖縄県、全市町村	131	
合 計			4,299	事業費:5,460

※記載の計画は、現時点のものであり、計画名等については、今後変更があり得る。

# 一般国道506号 とみぐすくひがし 豊見城東道路

## 1. 概要

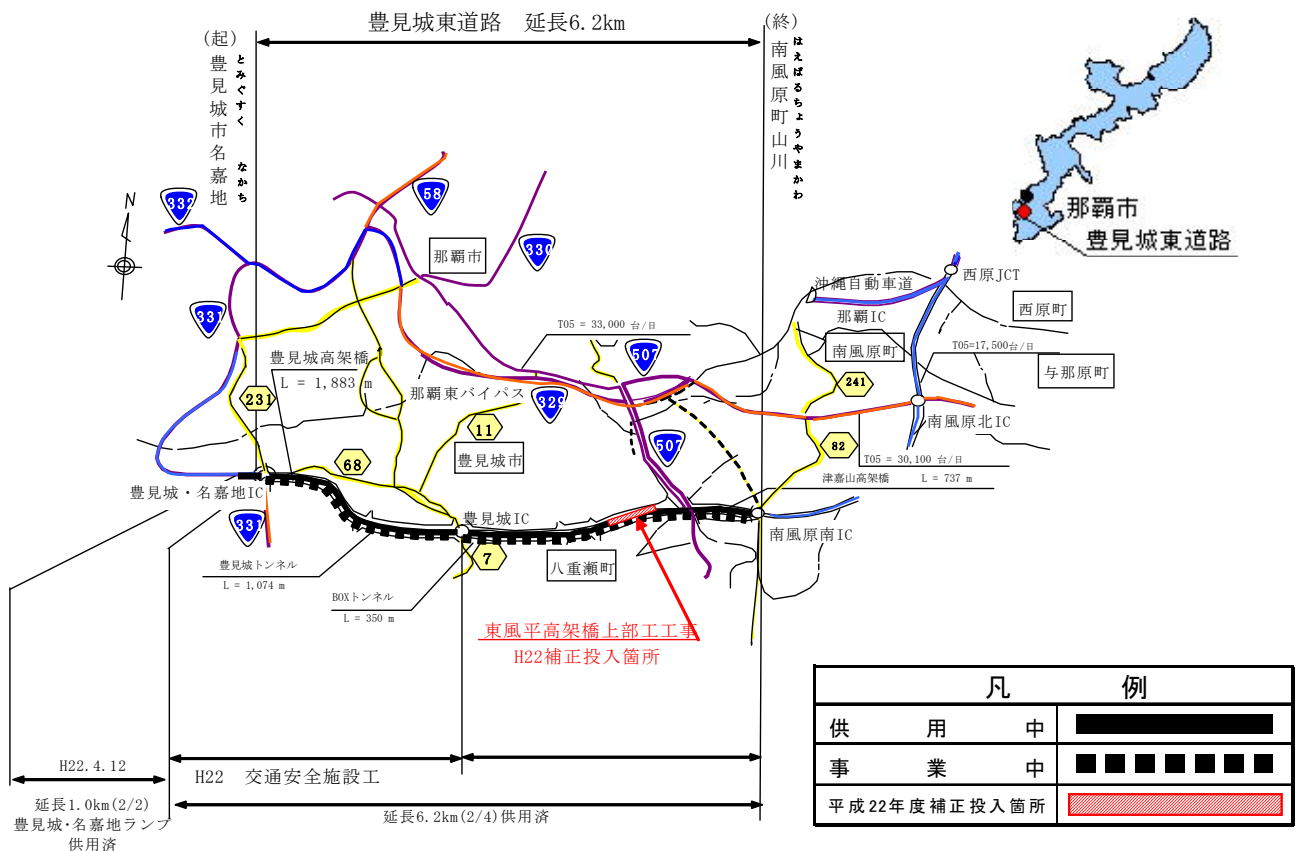
沖縄自動車道、南風原道路と一体となって本島北部及び中南部から那覇空港間の定時性、高速性を確保するとともに都市部の交通混雑の緩和と沿道環境を目的とする道路である。

平成22年度は、名嘉地交差点を立体化する豊見城・名嘉地ランプの供用を行った。

- 事業区間：沖縄県豊見城市字名嘉地～  
おきなわ とみぐすく なかち  
おきなわ しまじりぐん はえぼる やまかわ  
 沖縄県島尻郡南風原町字山川
- 延長：L = 6.2 km
- H22当初：C = 2.0 億円
- H22予備費：C = 6.0 億円
- H22補正：C = 5.0 億円

## 2. 平成22年度補正事業内容

補正予算の充当により、東風平高架橋上部工に着手し、事業を促進することで、早期供用に寄与する。



問い合わせ先 道路建設課長 金城 博 内線4211



# 一般国道331号 糸満道路 いとまん

## 1. 概要

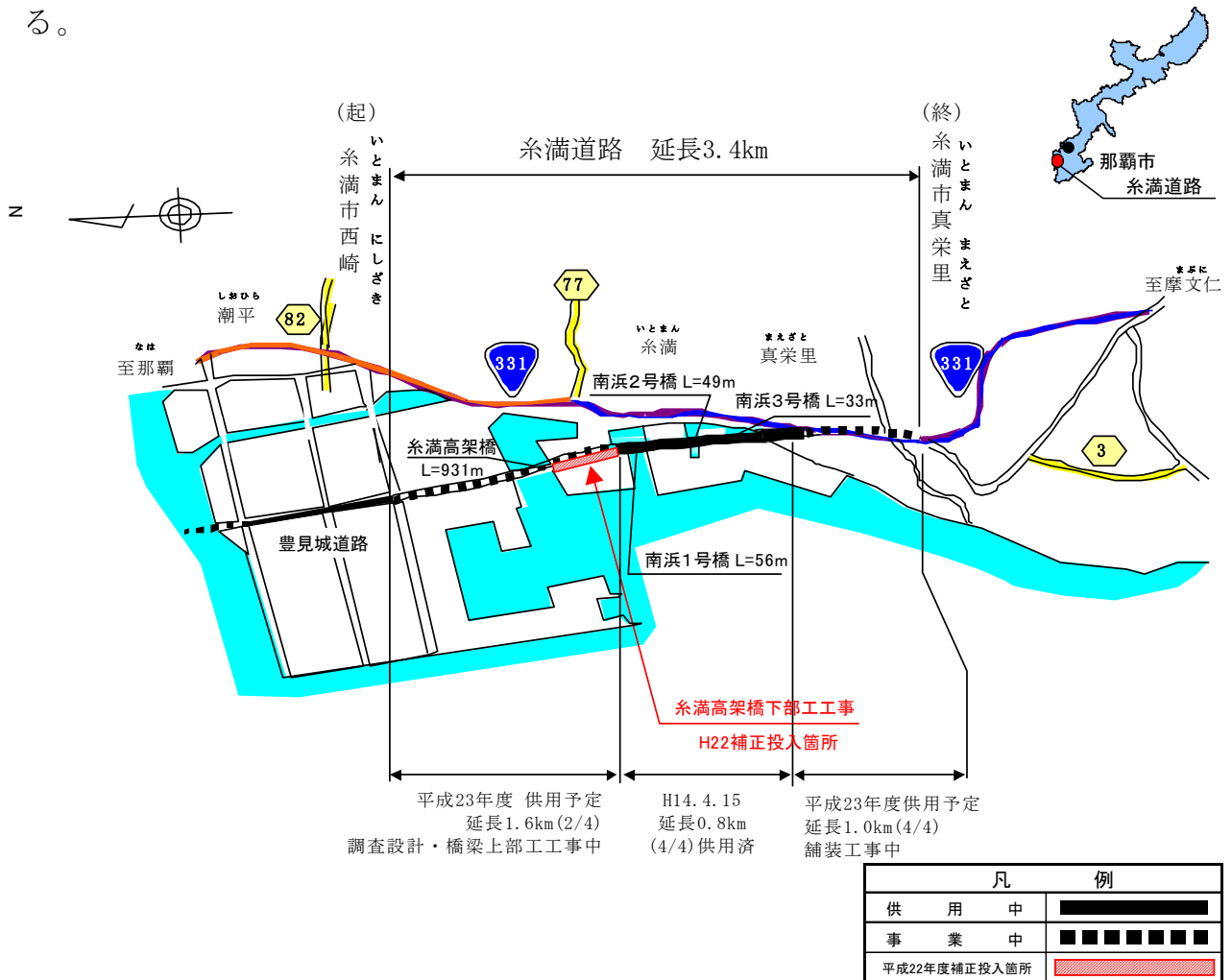
一般国道331号の糸満市周辺部の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇空港・那覇港へのアクセス強化による物流機能の向上、周辺観光施設へのアクセス向上など幹線道路網の形成を目的とする道路である。

平成22年度は、平成23年度供用予定の糸満市西崎～糸満市糸満L=1.6km(2/4)間の橋梁上部工事、糸満市真栄里地内L=1.0km(4/4)の舗装工事を促進する。

- 事業区間：沖縄県糸満市西崎～沖縄県糸満市真栄里 おきなわ いとまん にしぎき おきなわ いとまん まえざと
- 延長：L = 3.4 km
- H22当初：C = 38.8億円
- H22補正：C = 10.0億円

## 2. 平成22年度補正事業内容

補正予算の充当により、糸満高架橋下部工工事に着手し、早期供用に寄与する。



問い合わせ先 道路建設課長 金城 博 内線4211

# 一般国道329号 金武地区電線共同溝

## 1. 概要

一般国道329号は、沖縄県名護市を起点とし、沖縄本島の東海岸を縦断し、沖縄県那覇市に至る主要幹線道路。

当該地区は、商業施設が立ち並ぶ金武町内の中心市街地に位置しており、電線類を地中化することにより、台風や地震時において電柱等の倒壊を防止し、台風等災害時におけるライフライン及び緊急輸送路の安全性を確保することが必要。

- 事業区間：沖縄県金武町金武～金武町金武
- 延長：L=1.7km（道路延長L=0.85km）
- H22当初：C=0.4億円
- H22補正：C=1.4億円

## 2. 平成22年度補正事業内容

今回の補正予算により、次年度に予定していた電線共同溝本体及び関係設備等の工事を前倒して平成25年度での完成を確実にし、これにより台風等災害時におけるライフライン及び緊急輸送道路の安全性の早期確保を図る。

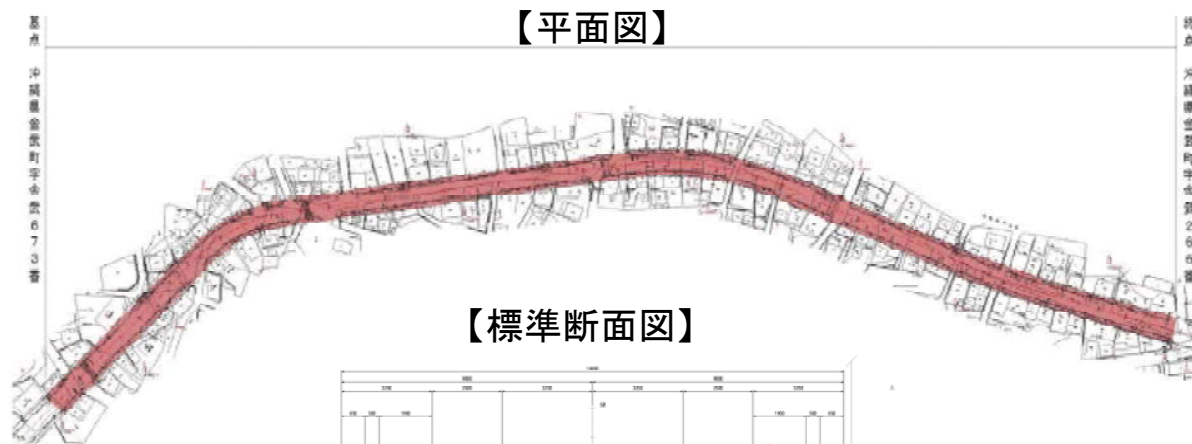
【位置図】



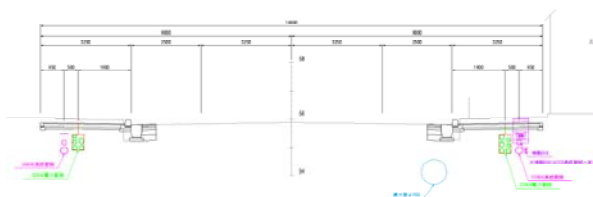
【現況写真】



【平面図】



【標準断面図】



問い合わせ先 道路管理課長 比嘉 肇 内線4411

# 主要地方道 南風原知念線 (南部東道路)

## 1. 概要

主要地方道南風原知念線は、那覇空港自動車道などの県縦軸を形成する高規格道路等に対しそれらの機能を補完する横軸を形成する地域高規格道路である。

当該路線を整備することにより、県都那覇市及び那覇空港、那覇港等への30分圏が大幅に拡大され、沖縄本島南部地域における産業及び観光の振興等に寄与することから、早期に整備を行う必要がある。

事業区間	： 沖縄県南風原町字山川～南城市玉城字垣花
事業主体	： 沖縄県
延長	： L = 8.3km
H 2 2 当初	： C = 0.2億円
H 2 2 補正	： C = 1.0億円

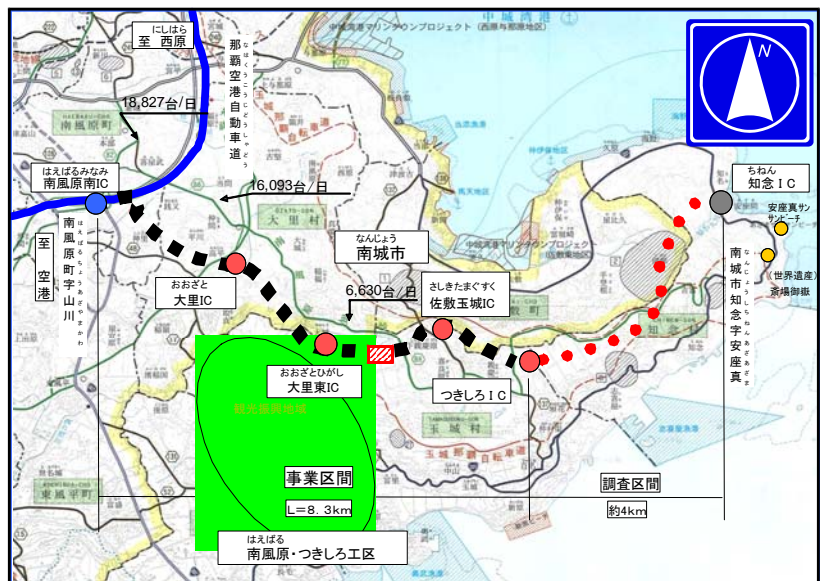
## 2. 平成22年度事業内容

補正予算の充当により、次年度予定していた工事用道路の整備を前倒しして着手する。これにより、当該事業の促進が可能となり、早期の地域連携の強化が図られる。

位置図



凡	例
供用中	■
事業中	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
平成22年度補正費投入箇所	■
調査区間	● ● ● ● ● ● ● ●



『問い合わせ先：道路建設課 金城 博 内線-4211』

# 直轄:重要港湾 石垣港

## 1. 概要

現在、石垣港に多数寄港する国内外のクルーズ船の受入れは、コンテナや一般貨物を扱う貨物取扱用岸壁での対応を余儀なくされているため、旅客の安全性に関する問題が生じている。よって、補正予算を投入し、防波堤と泊地の整備を推進することにより、旅客船ターミナル整備事業の促進を図る。

## 2. 計画内容

所在地：沖縄県石垣市石垣港内

事業箇所：防波堤(外)、泊地(-9.0m)②

事業着手年度：平成17年度

完成予定年度：平成23年度(見直し予定)

## 3. 事業費

平成22年度 補正予算額：防波堤(外) 150百万円(ゼロ国)  
泊地(-9.0m)② 200百万円(ゼロ国)



【問い合わせ先:港湾計画課長 池町 円 内線-2811】

## 国営沖縄記念公園 海洋博覧会地区

### 1. 事業概要

現在、沖縄美ら海水族館には年間300万人を超える人々が訪れているが、観覧後にゆっくりとくつろげる休憩スペースが極端に少ない。また、水族館出口前の通路（車道と兼用）が狭く安全性に問題があること、正面に旧水族館が位置しており、海への眺望が妨げられること等、様々な課題を抱えている。

これら諸課題を解決し公園利用者の安全と利用促進を図るため、旧水族館撤去後のスペースに芝生広場、休憩施設を整備するものである。

平成22年度は休憩施設の建築、平成23年度は周辺広場及び園路（休憩施設から園内各施設への動線）を整備する計画となっている。

### 2. 事業主体

国

### 3. 平成22年度ゼロ工事国債

事業費 217百万円

### 4. 事業効果

休憩施設は水族館観覧後の休憩スペースとしての役割の他、園内各施設へ移動する際の中継地点の役割を担っているが、周辺広場及び園路整備を行っている期間は、仮設園路にて歩行者動線を確保することとなる。

工程により切替え等も行うため、遠回りやきつい勾配になる場合も想定され、来園者への負担が懸念されるところである。よって動線園路を早急に整備し来園者の安全性・利便性向上を図るものである。

<平面図>



問い合わせ先：建設産業・地方整備課長 竹富 信也 内線3116